

準社員  
 満三年以上七年未満……………退職当時ノ要クル俸給ノ二十日分ニ勤続年  
 数ヲ乘ジタル額  
 満七年以上十五年未満……………三十五日分  
 満十五年以上……………四十五日分  
 月給ハ三十分ノ一ヲ以テ一日ノ給料トス  
 第三條 満一年以上三年未満引続キ勤務ノ社員準社員ニシテ退社スル場合在職  
 中会社ニ功勞アリト認めル者又ハ職務ニ精勵ヒシ者ニハ特ニ若干ノ慰  
 勞金ヲ支給スルコトアルベシ  
 第四條 會社ニ對シテ顯著ナル功績アリタル者退社スル場合慰勞金規程ノ給  
 與額ノ比テ在職中ノ功績ニ酬ニルニ充分ナラスト認めタルトキハ特ニ功  
 勞金ヲ支給ス  
 第五條 自己ノ都合ニヨリ退社スル者ニハ規程給上金ノ半額ヲ支給ス  
 第六條 自己ノ都合ニヨリ退社スル時ハ退社期日ヨリ三ヶ月以前ニ其  
 旨ヲ願出テ許可ヲ受クベシ  
 第七條 第六條ノ猶予期間ヲ置カバコトヲ退社スルモノニ對シテハ慰勞金ヲ減ス  
 ルベシ  
 第八條 不都合ノ行為ニ依リ退社又ハ解職セラレタル者ハ本規程ノ給子ヲ受ク  
 ルコトヲ得ス  
 第九條 慰勞金功勞金及手當金ノ査定ハ公正ト視切ラ期スルモノナルヲ以テ不  
 服ヲ申立ルルヲ得ス  
 以上

特勞三親第一〇六一號  
 昭和十三年七月十三日

警視總監 安倍 源



○ 内務大臣 末次 信正 殿  
 ○ 厚生大臣 末 戸 幸一 殿  
 ○ 労働 局長 殿  
 ○ 協同力例

伊勢松田清店ノ勞働爭議ニ關スル件 (發生—解決)

要旨  
 昭和十三年七月五日加盟組合タル運輸労働組合主事松井政を以テ通過改善要求ヲ為シ居テ  
 六月八日宛書シテ改善方ヲ要求シ同清店ニシテ

標記由清店ニシテ八月八日役員ノ物價騰貴ニヨル待遇改善要求開  
 頭ニ發端勞働爭議發生並解決セルカ其ノ状況左記ヲ通りニ有之  
 記